

まなびの風

第15号
平成20年
(2008年)
12月20日



船橋市総合教育センター

〒273-0863 船橋市東町834番地

TEL 047-422-7730 FAX 047-424-9516

<http://www.gec.funabashi.ed.jp/>

不登校児童生徒への支援

不登校の背景には、家庭・学校・本人に関わる様々な要因が複雑に絡み合っており、不登校児童生徒への支援は健やかな成長のための重要な課題となっています。

そこで、今回は相談・通所によって支援を行っている市内関係機関を紹介します。



総合教育センターでの個別相談

総合教育センター 教育支援室 教育相談班 ☎422-7734

学校生活への適応と家庭における養育やしつけに関する相談に応じています。不登校については、通所による児童生徒の個別指導や小集団指導も行っています。

相談方法には、電話によるものと来所するものの2つがあります。



適応指導教室での学習指導

適応指導教室「ひまわり」☎425-1277

不登校児童生徒（原則として小学5年生以上中学3年まで）の通所施設です。学習指導、小集団活動等を通して、学校への復帰を目指します。



青少年センター

青少年センター ☎431-2315

街頭補導や健全育成のための環境浄化活動とともに、青少年相談を行っています。不登校児童生徒の相談、通所による指導も行っています。

不登校児童生徒、保護者を対象とした行事

総合教育センターでは、青少年センターや学校と連携して、児童生徒を対象とする様々な体験活動と、保護者を対象とする研修会等を行っています。また、青少年センターが中心となり8月下旬に3泊4日でふれあいキャンプを実施しています。



体験活動(ニュースポーツ大会)



保護者研修会での講演会と保護者同士の交流



ふれあいキャンプ(出発式)

ふれあい「夢のふなっこ」☎434-6811

ひきこもりの児童生徒の居場所づくりを行っています。

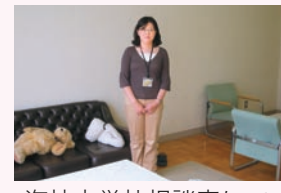
- 児童生徒の生活時間に合わせて家庭訪問をします。長期にわたる継続的な訪問も可能です。
- 家庭訪問は保護者の相談に応じるスタッフと、子どもの話相手となる学生の2人体制で実施しています。
- 家庭から外に出られるように、子どものペースに合わせて共に遊んだり、学習したりしています。



活動の様子

スクールカウンセラー

スクールカウンセラーは、児童生徒が望ましい学校生活を送るために市内の全中学校に配置されています。学区内の児童生徒、保護者の方からの相談を受けています。相談の申し込みについては在籍する小・中学校へお問い合わせください。(スクールカウンセラー 浅野絵美)



海神中学校相談室にて

規則正しい生活習慣

「学力」向上のために!!

授業での取り組み

「学力」の向上のためには、規則正しい「生活習慣」が必要であるといわれています。19年度から実施されている全国学力・学習状況調査の結果からもそれがうかがえます。

1 【小学校6年生の家庭学習時間・睡眠時間と、算数Aの正答率との関連】※Aは「知識」、Bは「活用」が範囲です。

学習時間	3時間以上	2~3時間	1~2時間	30分~1時間	30分未満	全くしない
睡眠時間						
10時間以上	46.4	46.5	46.9	46.4	42.3	37.1
9~10時間	52.1	51.3	50.9	49.6	47.5	43.6
8~9時間	54.8	52.7	51.6	50.5	48.4	44.7
7~8時間	56.1	52.1	50.8	49.1	47.5	43.7
6~7時間	56.0	50.9	49.0	46.9	45.4	41.8
6時間未満	53.1	48.5	44.4	43.3	41.5	37.0

左の表は、家庭学習時間と睡眠時間ごとの平均正答率を表にしたものです。なお、正答率は平均を50とした値に換算し、色をつけた部分は平均以上の正答率のところ。家庭学習と適度な睡眠が、学力を向上させます。

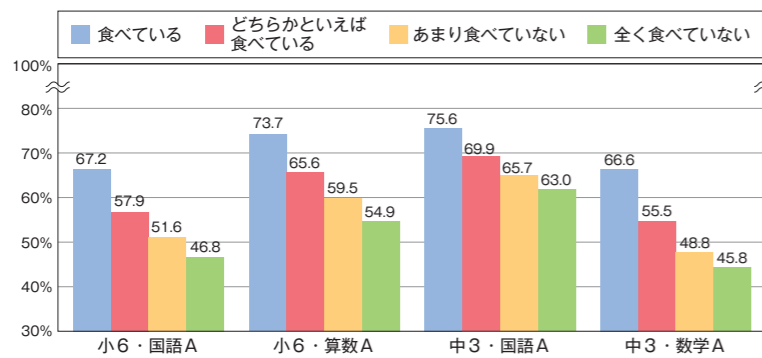
また、家庭学習を「全くしない児童」と「30分未満の児童（少しでも学習する児童）」の間で大きな正答率の差がみられます。

2 【起きる時間と正答率の関係】

早起きをする子どもの正答率が高い傾向にあります。正答率が一番高かったのは、小学校6年生では6時30分から7時までに起きる児童、中学3年生では6時から6時30分に起きる生徒です。

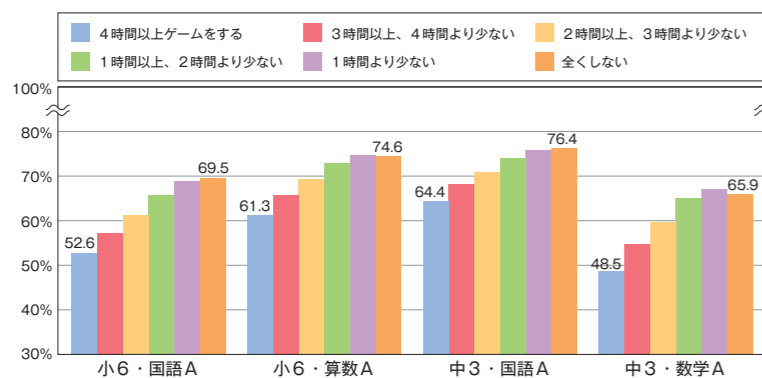
3 【朝食と正答率との関連】

毎日朝食をとる子どもほど、正答率が高い傾向にあります。



4 【テレビゲームをする時間と正答率との関連】

ゲームをする時間の短い子どもの方が、正答率が高い傾向にあります。テレビやビデオ、インターネットでも同様の傾向です。



5 【事前に持ち物を確認することと正答率との関連】

事前に確認する子どもほど、正答率が高い傾向にあります。

学力向上のためのポイント

- 早寝・早起きをし、適度な睡眠時間をとる。
- 家庭学習の習慣をつける。
- 毎日朝食をとる。
- 学校に持って行くものを事前に確かめる。
- ゲームやテレビ・インターネットの時間を少なくする。(時間を決める)

【出典 1:「ちばっ子」の学力向上をめざして(千葉県教育委員会) 2~5:平成20年度全国学力・学習状況調査(文部科学省)】

各学校では、「わかる授業」に取り組み、「確かな学力」を育成するために特色ある教育活動を展開しています。その中から一部を紹介します。

海神南小学校 (国語)

- 豊かな心を育むために、言語環境(日常会話・掲示物)を整えています。
- 自分の言葉で考え、自分の思いや考えを表現する力を伸ばすために、指導の手立てを工夫しています。
 - 興味・関心を高めるための学習過程の工夫
 - 学習教材の工夫
 - 学習形態の工夫
 - 自力解決への工夫



掲示コーナー「ことばの広場」

話し合いの授業場面



工夫したノート

クイズ形式の授業場面

高郷小学校 (理科・生活科)

筋道を立てて考えられる子どもを育成しています。

- 意欲的に取り組むために、一人ひとりに身近な事象への興味を持たせ問題意識を高めています。
- 筋道を立てて考える力を身につけるために、知的感動のある事象の提示を工夫し実験や観察を続けています。



2年「作ってあそぼう」
高く飛んだゴムロケット



5年「てこのはたらき」
問題把握の場面



6年「電磁石の性質」
グループによる実験結果の発表

飯山満中学校 (全教科)

「表現力(伝える力)の育成」を目指し、各教科に共通する具体的な手立てとして4つの重点を定めました。

- 重点1:発表の機会や表現をする機会を増やす。(グループ内の発表の設定等)
 - 重点2:自分の言葉で書かせる、発表させる、表現させる。
 - 重点3:聴く、伝え合う、話し合う。
 - 重点4:発表活動を前提とした書く活動。
- 全教科の授業で、多様な場面を設定して、表現する方法を指導しています。さらに、「総合的な学習の時間」でのプレゼンテーションや、「生徒集会」での発表などあらゆる場面で表現力の育成に努めています。
- その結果、生徒は、「表現力(伝える力)を身につけることが大切である」と考えるようになってきました。また、さまざまな形で表現することが好きになったり、表現する際に「わかりやすく表現しよう」と心がけたり、工夫して発表しようとする生徒が増えてきました。
- この実践で、表現力の伸長が見られるようになり、それが、学力の向上につながってきています。



1年英語「ペア練習」



3年数学「解き方の発表」

若松小学校 (算数)

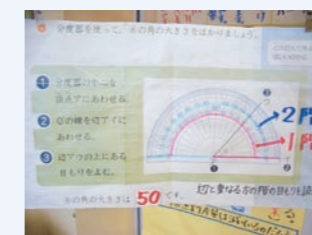
日常の授業や取り組み、特に習熟度別少人数指導・朝の「計算タイム」を充実させたことにより、算数に関する学習意欲が高まり学力が向上しています。



工夫した習熟度別少人数指導の授業風景



発表方法の工夫



学習の軌跡がわかる掲示物

早朝から活動

小学校では、希望者による始業前ランニングをする学校があります。中学校では、生徒が7時頃に登校して練習する部活動があります。



薬田台南小学校

葛飾中学校

朝食づくり

坪井中学校では、栄養教諭の指導により、簡単に用意できる朝食の作り方を学習しています。



生活習慣の確立

西海神小学校では健康教育の一環として、規則正しい生活習慣の定着を目指しています。『きらきらカード』の利用で児童の意識が向上しています。



公開研究会

きらきらカード(3年生以上用)

1月	7	8	9	10	11	点数
日	日	日	日	日	日	
1 決めた時間に寝た。(時分)						
2 朝、決めた時間に自分で起きた。(時分)						
3 朝ごはんを食べた。						
4 自分からあいさつできた。						
5 積極的に学習に取り組んだ。						
6 外で楽しく遊んだ。(運動)						
7 がんばってそうじができた。						
8 家庭学習に集中して取り組んだ。						
9 好き嫌いなしで食事をした。						
10 朝、昼、ねる前に歯をみがいた。						
11 今日1日楽しかった。						
自分で思ったこと						合計 点
おうちのから						

地域の方々との触れ合い「クラブ活動」を通して

古和釜小学校では、特別活動や「総合的な学習の時間」を中心に地域の方々との触れ合いを大切に「開かれた学校づくり」「特色ある学校づくり」を推進しています。

特にクラブ活動の時間では、地域との結びつきを深めるために、地域の方々をお招きして様々な指導を受けています。この活動を通して、子どもたちは豊かな人間性を育てています。



太鼓クラブ



パソコンクラブ



ビーズクラブ



ニュースポーツクラブ



茶道クラブ



囲碁将棋クラブ



オカリナクラブ

●児童の感想から

茶道クラブでは、お茶のたて方を一つ一つ教えてくれて、さらに、いろいろな豆知識等、社会でも家庭でも役立つことを教えてくれるので毎回楽しみにしています。

シリーズ



ふるさと・学校

このコーナーでは、各学校の心に残るスポットを写真で紹介しています。

二宮小学校



100周年記念タイムカプセル前の通路

南本町小学校



昼休みの校庭



シンボルのけやきの木



校庭での活動



緑豊かな中庭



朝の正門

今日もどこかで

私たちJ.C（英語指導コーディネーター）は、学級担任の先生・ALTと協力して、平成19年（'07）4月から英語特区として始まった小学校英語活動をサポートしています。充実した楽しいレッスンができるように、海外の行事を取り入れる等のアイデアを出し合って教材を作成しています。また、英語ルームの環境整備のために掲示物の作成もします。毎回、目を輝かせ英語のゲームに興じている子どもたちに接することが一番の喜びです。モットーは“Be happy & Smile!!”

薬円台小学校・二和小学校 J.C 酒井 美恵子